

就職試験を前にして



就職試験を前にして面接練習が行われていますが、すでに2回目の練習が終わった人もいます。しかし、2回目の練習が終わった生徒達を見ても、非常に不安に感ずる者がまだ少なくありません。1回目比べて大分良くなっていますが、例えば志望の動機で、履歴書に書いた文章を一生懸命思い出しながら答えようとしている人も少なくありません。前回聞かれているはずの項目に対してはまだ考えてありませんと答える人も幾人かいました。本当に危機意識を持って準備をしているのかと疑問に感じます。

このまま本番に臨んだならば多分不合格になるのではと不安になる生徒が何人かいました。合否を決めるのは皆さんではありません。自分の中途半端な判断でよいと思っても、会社の試験官から見ればとても合格の基準に達していないと判断されれば、不合格になります。その怖さを自覚していないのでしょうか。

なお、志望の動機を問われたとき、なぜこの会社に入りたいかという側面もさることながら、会社に入り何をしたいかがきちんと答えられることも大切です。また企業が求めるコミュニケーション能力があるか否かの判断は、面接をしていて話を盛り上げられるか否かでわかります。話が續かない、質問に対して考え込む時間が長く、話が盛り上がらないような答え方をしている人は要注意。また過去の自分の失敗を問われたとき、失敗したことを自分からきちんと話せるかも大切です。

今年は甘い判断ではとても通用しません。まして落ちれば後がないということを強く自覚してください。面接練習で先生方から注意されたことを思い出し、もう一度きちんと答えられるようしっかり練習をしておきましょう。どうしても不安に思う人はもう一度面接指導を受けておくことも必要でしょう。



面接準備はOKですか？

就職試験が始まるのは16日からですが、来週後半あたりから試験日等の詳細が各企業から連絡が入ると思います。それまでに、昨年迄の先輩が残してくれた各企業等の受験報告書、企業のパンフレットには必ず目を通しておきましょう。

また頭髪等も散髪屋に行くなどしてきちんとしておきましょう。また当日着ていくものの準備は大丈夫ですか。原則はスーツ着用です。すでに春の企業見学会の際に用意してある人がほとんどですが、もし無い人は手配をしておきましょう。ことの善し悪しは別にして、人間は第一印象で判断される面が少なくありません。変なところでけちが付かないように、あらかじめ準備できることは出来るだけきちんとしておきましょう。

そして何よりも中身の準備は何よりも大切です。試験に臨む心の準備と、面接対策、試験対策等の準備は出来ていますか。くれぐれも一般常識等のペーパーテストを何の準備もしない”実力”で受けないように！ある程度の問題練習等は必要です。進路室にも就職問題集等がありますので、利用してください。